

# 電子オルガンコース



電子オルガンだからこそ  
できる多様な表現の  
可能性を追求します。

クラシックからジャズ、ポピュラーまで幅広いジャンルを取り上げ、学生一人ひとりの志向や適性に  
応じて指導。電子オルガンの可能性を追求し、ソロ、  
アンサンブルの編曲を試みるとともに、個性的な  
演奏スタイルの習得を目標とします。

Pick up



## レッスン

幅広い音楽の中から、学生一人ひとりの方向性に合わせて  
指導。基礎的な内容から始め、専門的な作曲法に至るまで学  
べます。



## 演奏会

ソロだけでなく、アンサンブルによる演奏会も用意され  
ています。アンサンブルを経験することによってプレイ  
ヤーとしてのクオリティをさらに高めます。

## 学びのポイント

### Point 1

クラシックとジャズ・ポピュラーの  
両方を学習。音楽能力はもちろん、  
教養や指導力も身に付けます。

### Point 2

プレイヤーと指導者、さらには  
音楽関係者の育成を視野に入れた  
授業を行います。

### Point 3

作曲・編曲やアドリブなど、  
技術だけでなく理論まで  
幅広く身に付けます。



## クラシック/ジャズ・ ポピュラーが学べる

クラシックとジャズ・ポピュラーの  
両方が学べます。演奏や作曲・編曲の  
技術だけでなく理論まで習得できま  
す。また、ジャズ・コースとのセッ  
ションやヴォーカルの伴奏など様々  
な演奏を経験できます。



## Student's voice

みんなで一つのものを作る  
感動を味わえるのは、大学ならではの。



妹脊 加奈 さん

音楽科/電子オルガン・コース/1年  
和歌山県立那賀高等学校 出身

好きな授業は「電子オルガンアンサンブル」。  
個々にパートを分担して合奏するのですが、  
クラシックならヴァイオリンやフルートなど  
に分かれてオーケストラのような演奏が、ポ  
ピュラーならギターやベースなどに分かれて  
バンドのような演奏ができ、一人で弾いて  
いる時には知らなかった楽しさに目覚めてい  
ます。レッスンでは、自分の弾きたい曲はもち  
ろん、自編曲も見せていただいています。先生は、  
個性的で素敵な方ばかり。楽器の設置台数も  
充分で、とても満足しています。

## Faculty's voice

「学ぼう」と思ったら、  
まずは模倣から始めよう。



音楽科/電子オルガン・コース  
森 宏 教授

技術の上達には、教わろうとするよりも、優れたプ  
レイヤーのソロやアンサンブルをひたすらコピーして  
みるのが効果的です。その演奏が素晴らしい理由や、  
今の自分に足りないものがよく見えてくるからです。  
電子オルガンは色々な楽器のメロディが弾け、バンド  
演奏を一人で表現できるなど何でもできてしまう分、  
一層個性が求められます。「自分はどう表現したいの  
か」を常に考え、音色やバランスに気を配ること。さら  
に、プロになるためには「幅広いジャンルに精通して  
おくこと」「音楽以外の教養も身につけること」「演奏  
技術だけでなく、他人に指導できる力も身に付けて  
おくこと」などが欠かせません。